

平成 30 年度小中学生病院体験ツアーの実施報告

1 開催日時

平成 30 年 8 月 18 日 (土) 10:00~15:00

2 開催場所

総合病院 水戸協同病院

3 応募状況

(1) 男女別・学年別

男女別にみると 70%以上が女の子である。学年別にみると小学 5 年生が一番多く、小学生が 70%以上を占めている。

(人)

		男	女	合計
小学生	5 年生	11	30	41
	6 年生	8	23	31
中学生	1 年生	5	6	11
	2 年生	2	9	11
	3 年生	2	2	4
合計		28	70	98

(2) 構成市町村別

応募者が最も多かったのは水戸市であるが、倍率は、茨城町の 14.0 倍が一番高く、次に笠間市の 8.0 倍である。

(人)

	人口	構成	定員	応募者数	倍率
水戸市	269,925	38.1%	11	31	2.8 倍
笠間市	75,260	10.6%	3	24	8.0 倍
ひたちなか市	155,438	21.9%	7	26	3.7 倍
那珂市	53,795	7.6%	2	0	—
小美玉市	49,866	7.0%	2	1	0.5 倍
茨城町	32,107	4.5%	1	14	14.0 倍
大洗町	16,354	2.3%	1	0	—
城里町	18,922	2.7%	1	1	1.0 倍
東海村	37,546	5.3%	2	1	0.5 倍
合計	709,213	100.0%	30	98	3.3 倍

4 参加者

(1) 男女別・学年別

男女別にみると 70%以上が女の子である。学年別にみると小学 5 年生が一番多く、小学生が 60%以上を占めている。応募状況と乖離はない。

(人)

		男	女	合計
小学生	5 年生	2	8	10
	6 年生	2	8	10
中学生	1 年生	2	2	4
	2 年生	1	4	5
	3 年生	0	1	1
合計		28	7	23

(2) 構成市町村別

最終的な参加者数に対する倍率は、笠間市の 4.8 倍が一番高く、次に茨城町の 4.6 倍である。

(人)

	応募者数	参加者	倍率
水戸市	31	11	2.8 倍
笠間市	24	5	4.8 倍
ひたちなか市	26	8	3.3 倍
那珂市	0	0	—
小美玉市	1	1	1.0 倍
茨城町	14	3	4.7 倍
大洗町	0	0	—
城里町	1	1	1.0 倍
東海村	1	1	1.0 倍
合計	98	30	3.3 倍

5 実施内容

(1) オリエンテーション (10:00~10:20)

主催者挨拶及び院長挨拶を行い、事務局から体験に当たっての注意事項を説明した。終了後トイレ休憩あり。

(2) 調剤体験 (10:20~11:00)

チョコレート菓子を錠剤に見立て、それぞれに配られた処方箋に合わせて、調剤を行った。また、飲料水をシロップ剤に見立て、決められた倍率に希釈をした。

- (3) 検査室見学 (11:00～12:00 のうち 20 分)
顕微鏡で、細菌などを観察したり、血液検査など様々な検査を行っていること学んだ。
- (4) 放射線部見学 (11:00～12:00 のうち 20 分)
レントゲン撮影や放射線治療の機械などの説明を受けた。
- (5) 薬剤部見学 (11:00～12:00 のうち 20 分)
粉末剤の色や匂いの特徴や輸液（点滴）製剤などの説明を受けた。
- (6) 昼食 (12:00～13:00)
予定では何も実施するものはなかったが、急遽、協同病院側で、写真撮影とカルビスを使った希釀の実験を実施してくれた。写真撮影は、白衣と聴診器を着用し三人一組となり順番に撮影し、帰りまでに現像し配布した。
- (7) 縫合体験 (13:00～14:45 のうち 30 分 + 5 分休憩)
あらかじめ糸を通したスポンジを使い、縫合を体験した。手で縫合するだけではなく、機材を使った方法へも挑戦した。
- (8) シミュレーター（人形）体験 (13:00～14:45 のうち 30 分 + 5 分休憩)
心臓や呼吸の音の出る仕組みなどの説明を受けた。また、聴診器を使い、自分や友だちの心臓の音や呼吸の音を聴き、シミュレーター（人形）を使い、健康な人と病気の人の心臓の音の違いを聴く体験をした。
- (9) 手術室見学 (13:00～14:45 のうち 30 分 + 5 分休憩)
専用のガウンなどを着用し、手術台や無影灯の説明を受けた。また、手術前に行う正しい手洗いの仕方や普段の手洗いでは汚れが落ち切っていないことを学んだ。
- (10) 閉会 (14:45～15:00)
主催者挨拶及び院長挨拶を行い、修了証書の交付を行った。終了後、班ごとに病院スタッフが玄関前まで案内した。
- ※(2)～(4), (7)～(9)はそれぞれ 3 班に分かれ順番に回った。

6 アンケート結果

(1) 学年

小学生		中学生			合計
5 年生	6 年生	1 年生	2 年生	3 年生	
9	11	4	4	2	30
30%	37%	13%	13%	7%	100%

(2) ツアーを何で知ったか

市町村 HP	学校	親	知人・友人	その他	合計
1	19	6	2	2	30
3%	63%	20%	7%	7%	100%

(3) 参加理由

病院のことが 知りたい	病院の仕事に 興味がある	医師に なりたい	看護師に なりたい	親に進め られた	友達に誘 われた	その他	合計
2	7	8	3	3	1	6	30
7%	23%	27%	10%	10%	3%	20%	100%

(4) ツアー全体の感想

とても 楽しかった	楽しかった	つまらなかった	もっと色々 みたかった	その他	合計
25	5	0	0	0	30
83%	17%	-	-	-	100%

(5) 各体験等の感想

	おもしろかった	どちらかでもない	つまらなかった
調剤体験	30	0	0
施設内見学	29	1	0
縫合体験	30	0	0
シミュレーター体験	30	0	0
手術室見学	30	0	0

(6) 他に体験したかったもの（複数回答）

救急車の見学	点滴づくり体験	注射体験	その他
9	22	13	8
30%	73%	43%	27%

※割合は 30 人に対しての回答数

(7) ツアーに参加して

病院で働きたい	医師になりたい	看護師になりたい	将来のことは 決められない	合計
9	9	2	9	29
30%	30%	7%	30%	97%

※無回答 1 名

(8) 自由記述

ア ツアーに対して

「体験をしながらだったので分かりやすく楽しかった」「普段は見られない所を見られてよかったです」など体験や見学ができたことで楽しめたとの感想があった。

イ 将来について

「もっと医師になりたい気持ちが強くなった」「医師になるためにもっと頑張りたいと思った」「興味が持てて、病院で働きたいと思った」など意欲的な感想があった。

ウ その他

「また参加したい」「もっと知りたい」など再度参加したいとの感想があった。

手術経験のある子からは、あらためて感謝したいとの感想があった。

医師の仕事をみて「かっこいいと思った」、「すごいと思った」との感想があった。

7 その他

(1) 体調不良の方の対応について

午前中の見学中に、気分が悪くなった参加者がいた。病院の方に車いすを持ってきてもらい、班に同行した職員と看護室へ移動。40分ほど休憩し、体調も回復したため、昼食の途中から他の参加者と合流した。その間、保護者へ連絡し、状況を説明した。原因は、病院の方によると、水分不足による脱水症状のこと。

(2) 構成市町村の参加と班同行について

笠間市から2名参加いただいた。水戸市と合わせて5名が分かれて各班に同行することとなったが、体調不良の参加者がでた班に同行した職員は1名で、対応中は同行することが出来なかった。班ごとに体験する際は、各班2名の職員が同行できるように、構成市町村に協力をお願いする。